

外来診療のお知らせ

診療科目 内科 老年内科 精神科 老年精神科

診療受付時間 午前 9:00~12:00 (初診の方は11:30まで) 9:00 診療開始
午後13:30~16:00 (初診の方は15:30まで) 13:30 診療開始

休診日 土曜日午後・日曜日・祝日

○火曜日は物忘れ外来を行っております。

○金曜日(午後のみ)は胃ろう外来を行っております。

※物忘れ外来・胃ろう外来は予約制となっておりますので、受診希望の方は医療相談室(TEL:042-737-1270)にお問い合わせください。

外来担当表

内科・老年内科

	月	火	水	木	金	土
午前	小田切	角家	藤澤	藤澤	小田切	檀原
	酒井	小澤	小澤	角家	酒井	
午後	小山	水越	江川	稗田	川崎	

精神科・老年精神科

	月	火	水	木	金	土
午前	田中	今井	藤巻	石井	小松	藤巻
	小松	遠藤	小松	窪田	山口	
午後	藤巻	今井	田中	石井	篠塚	
	遠藤	山口		窪田		

ご意見・ご感想をお聞かせ下さい

皆様のご意見・ご感想を是非、地域医療連携室までお聞かせください。いただいたご意見は、今後の広報誌作りの参考にさせていただきます。

お問い合わせは、メールアドレス renkei3710@ims.gr.jp までお願いいたします。お待ちしております。

理念

私共は、愛し愛される病院として、一般内科と精神科の密なる連携を保ち、最新の医療技術を提供するとともに、いままで培ったノウハウと合わせ、やさしさと思いやりを大切にした看護、介護による患者さまの Quality Of Life (生活の質) の向上を基本理念として取り組んでいます。

編集後記

秋も深まってきました。今年は松茸が空前の大豊作とのことで、「食欲の秋」という方には嬉しいニュースですね! 「内食(うちしょく)」ブームの昨今、気軽にうちでの松茸ディナーも楽しめそうですね♪

医療法人財団明理会

鶴川サナトリウム病院

広報誌 Vol.4 2010.10月号

発行/鶴川サナトリウム病院 地域医療連携室

所在地〒195-0051 東京都町田市真光寺町197

TEL 042-735-2222 FAX 042-735-2264

URL: http://www.ims.gr.jp/turukawa/



タイトルの由来 地域の皆様との様々なかけはしになりますようにと願いを込めて「虹」と名付けました

病院長就任のご挨拶

この度、日野院長の退任により10月より着任いたしました。私は以前、当院に勤務しており、当時、多くの皆様にご支援をいただき、今でも大変感謝しております。少子高齢化の進行と共に、当院を取り巻く環境も大きく変わり、認知症、老年内科を専門とする当院に対する必要性の増加にその責任の重さを再認識しているところです。この間、当院も増築が行われ、医療環境の充実をはかってまいりました。私たちの理念である「愛し愛される病院」となるための基本は健康増進と医療の質の向上の為、いかに患者さん方との理解を深め合えるかということと考えております。

認知症の草分けの病院としてこれら周辺疾患の診断・治療はもとより、「物忘れ外来」「胃ろう外来」等の特殊外来を含め、高齢に伴う様々な疾病に対して人に優しく、新しい、また安全な医療を提供することを念頭に努力する所存です。今後とも宜しくお願いいたします。



鶴川サナトリウム病院

おだぎり とうじ
病院長 小田切 統二

日本呼吸器学会認定指導医

日本アレルギー学会認定指導医

日本内科学会認定医

病院長への質問

Q 病院長のご専門は?

呼吸器疾患(COPD・気管支喘息)、アレルギー疾患等

Q ご趣味は?(最近凝っている事)

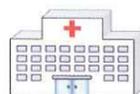
エレキギター、ジオラマ全般

Q 健康に心掛けて取り組んでいる事は?

睡眠時間を十分に確保すること

各部門のご紹介

第4回 検査科・放射線科



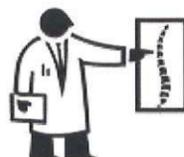
検査科

検査科では、病気の診断・治療方法の選択・治療後の経過観察などのための各種検査（血液などの検体検査・心電図・脳波・超音波などの生理検査）と採血を業務としています。外来患者様の採血だけでなく、早番シフト制で毎朝、入院患者様のベッドサイドでも採血を実施しています。病院での『検査』となると誰でも緊張や不安を感じると思いますが、私達は、検査結果を早く正確に出すのはもちろんのこと、患者様がリラックスして検査を受けることができる環境作りも重要と考え、検査時の《笑顔》を心がけています。



放射線科

今、当院で稼働している放射線機器は、CT・一般撮影・透視撮影・ポータブル撮影、各一台です。放射線科の仕事は、先生方の診断に役立つ補助として役割を担っています。そのためには、患者様の状態により、撮影法も様々です。なるべく患者様に負担を架けずに撮影し、正確で、診断し易い写真の提供に心がけて日々研鑽し努力しています。これからもスタッフ一同、各部門の病院職員とともに患者様の療養に役立てる様頑張りますので、宜しくお願いします。



TOPICS

敬老会 -2010年9月15日-

毎年恒例となっている敬老会では、今年も多くの患者様や通所リハビリテーション利用者様に参加して頂きました。患者様で構成される『鶴亀美人の会』の発表では、「花～すべての人の心に花を～」を振付きで合唱して頂き、息の合った発表を披露されました。また外部ゲストとして、オペラ歌手の関口夕貴映さんをお招きし、ミニコンサートを上演して頂きました。特にドイツ語での本格的な演目には、場内に感激の聲が上がっていました。



院内感染対策委員会勉強会 -2010年10月13日-

当院では、感染に対する意識向上を目的とし、職員対象の勉強会を院内感染対策委員会主催で定期的に行っています。今回は昭和大学の福地邦彦教授を講師にお招きし、「ウイルス感染予防」をテーマに講演して頂きました。インフルエンザウイルスとノロウイルスを主に、《ウイルスとは何か?》という基礎知識から、流行の歴史や新型ウイルスができる機構、ワクチンの効果、対策まで多岐にわたる内容でした。多くの質問にも、分かり易く回答して頂き、より意識が高まる機会となりました。



お役立ち

情報

『お役立ち情報』では毎回知って得する、医療や健康に関する情報をお届けしております！第4回は、冬にかけて流行するインフルエンザや風邪の対策として、手洗いの手順についてご説明いたします。ご家庭・職場で是非ご活用ください。

「ワンポイントアドバイス」

★石鹸液はよく泡立てましょう！！

よく泡立てることで、石鹸液が皸にいきわたります。①～⑦を2回繰り返すとさらに効果的です。

★手洗いシンクの洗浄も忘れずに！

せっかく手洗いをして蛇口に菌が付着していたら洗う前と同じ事。蛇口もこまめに消毒しましょう。

※サラヤ「みんなの手洗い」ウェブサイトより転用

手洗い手順

1 まず流水で汚れを落とす	2 石鹸液を取り、よく泡立てる	3 手の平、手の甲、指の間を両手を組むようにしてもみ洗う
4 親指を片方の手で包み込んで洗い、指先で手の平をもみ洗う	5 手首をつかんでもみ洗う	6 つまみブラシを使って爪の間をブラッシングする
7 流水でよくすすぐ	8 ペーパータオルで水気をしっかり取る	9 指先を立ててアルコールを噴霧し、両手にすりこむ

しっかり予防して
元気に冬を過ごしてくださいね

